



第46回  
少年の主張  
全国大会

菅野りれいさん(高田第一中3年)が努力賞を受賞

受賞報告を行った菅野りれいさん(右から2人目)

高田第一中学校の菅野りれいさん(3年)が第46回少年の主張全国大会の努力賞を受賞し、12月23日(月)、佐藤学校長、熊谷美香教諭とともに市長へ受賞報告を行いました。

同大会は、広い視野と柔軟な発想や創造性とともに、物事を論理的に考える力、自らの主張を正しく伝え理解してもらう力などを、次代を担う子どもたちに身に付けてもらうことを目的として毎年開催。

菅野さんは、全国大会に先立って行われた令和6年度わたしの主張気仙地区大会で最優秀賞に選ばれました。さらに続く県大会でも見事最優秀賞を受賞。若手県代表として臨んだ全国大会では、審査委員会での審査による努力賞を受賞しました。

「あなたと共に」と題し、足に装具をつけて生活する弟との日常を取り上げた菅野さん。「装具や車いすを使うことは、目が悪ければ眼鏡をかけることと一緒に、なんにも変わらないんだ」という父の言葉を胸に、人

それぞれが持つ「違い」を知ることの大切さ、そしてその「違い」が当たり前のものとして尊重される世の中になることを願って、自身の思いを訴えました。

内容を考えるにあたって菅野さんは「家族のことなので、どう伝えたら良いか悩んだ」と言います。それでも、「この主張が、障がいについて知らない人、関わったことがない人にとって、知るきっかけになってもらえれば」と考え、丁寧に自分の言葉で思いを伝えました。

昨年9月に行われた消防・防災フェスタにもボランティアとして参加し、防災食の紹介などを行ったという菅野さんは「こうして色々な経験ができていくのも支えてくれた方々のおかげ」と周囲への感謝を述べました。



令和6年度文化芸術講座受講生募集!

市では、文化・芸術に親しむことを目的として「椿ゆべし作り」を行います。気仙地方で古くから親しまれている「ゆべし」を、今回は市花でもある「椿」の形で作ります。かわいらしい椿ゆべしに親しみを持っていただき、若い世代に郷土料理を受け継いでいきませんか♪  
親子(小学生以上)でのご参加も大歓迎です!



「椿ゆべし作り」

講師：武藏裕子先生

- ◆日時…3月8日(土) 午前10時～11時30分
- ◆場所…市コミュニティホール 調理室
- ◆対象…市内在住、または市内に勤務している小学生以上の人(※小学生は保護者同伴)
- ◆持ち物…エプロン、三角巾、マスク、新品の軍手
- ◆費用…1人300円(材料費)
- ◆募集人数…16人程度
- ◆申込期限…2月21日(金) ※必着
- ◆申込方法…申し込みフォーム、電話、はがき、FAX、まちづくり推進課窓口で受け付けます。申し込みの際は、①～⑤を明記してください。



過去の椿ゆべし作りの様子

- ◆その他…1人4個制作しますが、親子で参加する場合は、親子で1人分制作とすることもできますので、事前にご希望をお知らせください。申込者が多数の場合は未経験者を優先のうえ、抽選となります。申込者が少数の場合は中止とします。申込期間終了後(抽選の場合は抽選後)、申し込み結果などについてご連絡します。申し込み結果通知後のキャンセルは、材料準備の都合上、材料費をご負担いただきます。
- ◆申込先…市役所まちづくり推進課コミュニティ係  
〒029-2292 陸前高田市高田町字下和野100番地  
☎0192(54)2111(内線125) FAX:0192(54)3888

お申し込みはこちら



第9回

令和5年度がんばっぺし応援寄附金(ふるさと納税)の使い道を紹介しします

◆寄附金活用事業の紹介

住まいるリフォーム支援事業

**事業項目**  
移住・定住促進のための事業

**寄附充当額**  
15,000千円

リフォーム後の住宅

市民の居住環境の向上と地域経済の活性化を図るため、市内の工業者が行う住宅リフォーム工事を対象に、リフォームに要した費用の一部を、地域商品券の交付により助成する事業です。令和5年度は68件、1607万5千円を交付しました。

コミュニティ推進事業

**事業項目**  
コミュニティ活動・NPO団体等の支援のための事業

**寄附充当額**  
45,000千円

通走路見守り事業(広田地区)

地域住民が主体となり地域課題の解決を図ることで、持続性の高い活力ある地域コミュニティの形成に寄与するため、各地区コミュニティ推進協議会へ補助金を交付しています。令和5年度は143件の事業に、合計5347万9426円を交付しました。